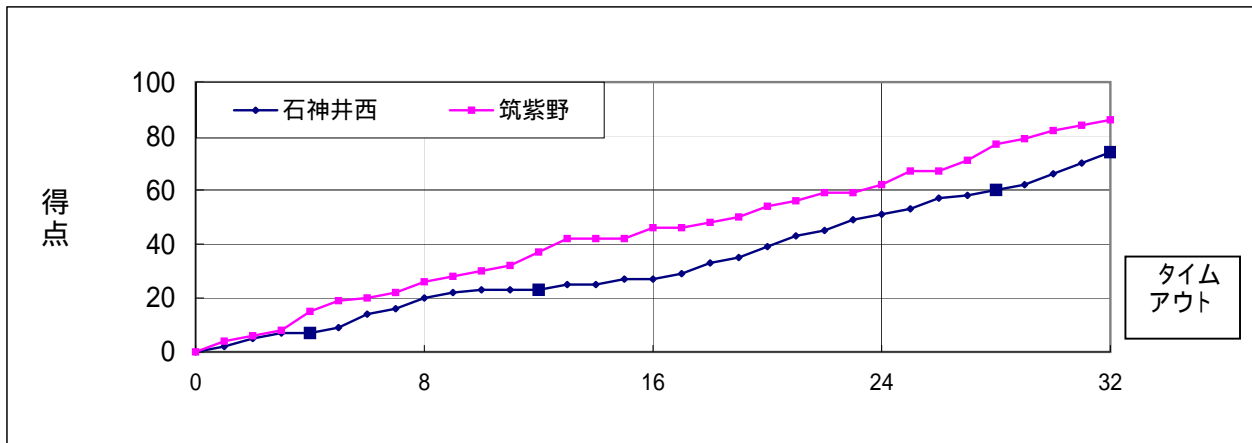


試合区分	1日目	予選リーグA	1GA3															
期日	2010年(平成22年)8月23日(月)		12:10															
会場	広島県立総合体育館																	
結果	石神井西 74 (東京)	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>-</td><td>26</td></tr> <tr><td>7</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>24</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>23</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	20	-	26	7	-	20	24	-	16	23	-	24	-	-	-	86 筑紫野 (福岡)
20	-	26																
7	-	20																
24	-	16																
23	-	24																
-	-	-																
審判	主審 大谷 英紀	副審 森 裕司																



石神井西

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 清水 太一 (C)	13	0	5	3	1
5	* 高橋 雄太	16	0	7	2	2
6	* 本多 希	10	0	5	0	1
7	神田 拓弥	-	-	-	-	-
8	跡部 穂岳	0	0	0	0	0
9	大野 有唯斗	-	-	-	-	-
10	* 高柳 紗万	20	0	8	4	0
11	森本 倫多	-	-	-	-	-
12	細川 拓矢	-	-	-	-	-
13	宮本 将志	-	-	-	-	-
14	* 後藤 功輝	15	0	7	1	3
15	松井 真士	0	0	0	0	1
16	宮川 晃矢	-	-	-	-	-
17	高木 剛	-	-	-	-	-
18	栗田 宥	-	-	-	-	-
コーチ	三輪 辰也					
合計		74	0	32	10	8

筑紫野

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 帯刀 滉暉 (C)	22	5	3	1	1
5	* 砥綿 啓伍	8	0	4	0	2
6	* 野中 亮吾	31	0	15	1	2
7	* 中村 文紀	4	0	2	0	4
8	添田 拓斗	0	0	0	0	0
9	原田 成斗	-	-	-	-	-
10	鐘江 啓斗	0	0	0	0	0
11	市川 恭平	-	-	-	-	-
12	* 濱田 健太	21	0	10	1	3
13	安藤 琢郎	0	0	0	0	3
14	瀬戸 洸平	-	-	-	-	-
15	田代 浩太郎	-	-	-	-	-
16	久松 龍孔	-	-	-	-	-
17	榊 洸哉	-	-	-	-	-
18	野中 貴仁	-	-	-	-	-
コーチ	帯刀 三寛					
合計		86	5	34	3	15

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

石神井西は2-3ゾーンDef、筑紫野はオールコート2-2-1Defでスタート。筑紫野が#6のミドルシュートで先制後、スティールからの速攻と、#6、#12の外角シュートで得点を重ねていく。対する石神井西は#6、#14のドライブからのシュート、さらに#5がフリースローを決め、20-26で1Qを終了する。2Qに入り、石神井西はDefリバウンドからの速攻でシュートまで持ち込むが、なかなか決まらず得点が伸びない。筑紫野は#4、#6のミドルシュート、さらに#12のハイポストからターンしてのミドルシュートがよく決まる。石神井西も#4のドライブ、#14のシュートで応戦するも、じわじわと差が広がり前半を27-46で終了した。

3Qに入り、石神井西は筑紫野のオールコートのゾーンDefを落ち着いて運び始める。ゴール下の#10にパスが入り始め、3連続ゴールと確実にゴール下シュートを決める。さらにDefも体を張り、筑紫野のファウルを誘い石神井西はフリースローでも得点差をつめ、一時は8点差まで追いつけたが、51-62で終了。ラストの4Qで、筑紫野はメンバーチェンジで#7がコートに戻る。それを機にスティールからの速攻で3連続ゴール。さらにOffは左右の速いパス回しで展開し、#6のフラッシュからのシュート、#12の外角からのシュートが決まる。石神井西も#14、#5のミドルシュートやドライブで追いつくが、74-86でゲームを終了した。

記事者 関川 富栄 (所属) 広島